

令和4年度  
(2022年度)

東京都予算案の概要  
(抜粋)

令和4年1月  
東京都

# 目次

## 〈1〉 予算のポイント 1

- 2 令和4年度予算のポイント
- 4 令和4年度予算における施策展開の視点
- 6 令和4年度予算の主要事項

## 〈2〉 歳入歳出予算の状況 13

- 14 財政規模
- 16 歳入の状況（一般会計）
- 18 歳出の状況（一般会計）

## 〈3〉 持続可能な財政運営 23

- 24 持続可能な財政運営の推進

## 〈4〉 主要な施策 35

- 41 世界一安全・安心な都市
- 52 自然と調和した持続可能な都市
- 60 世界から選ばれる金融・経済・文化都市
- 83 「人」が輝く、誰もがいきいきと活躍できる共生社会の実現
- 102 子供の笑顔があふれる都市
- 112 「スマート東京」「シン・トセイ」の推進
- 120 多摩・島しょの振興

## 〈5〉 政策評価・事業評価の取組 129

## 〈6〉 令和3年度最終補正予算（案） 143

## 〈 付属資料 〉 149

- 150 令和4年度 予算編成方針
- 154 使用料・手数料の改定等

## 〈 計数表 〉 157

- 159 会計別総括表
- 160 一般会計 局別内訳（一般歳出）
- 161 一般会計 歳入予算 款別内訳
- 162 都税収入 税目別内訳
- 163 一般会計 歳出予算 性質別内訳
- 164 財政の状況（普通会計決算）
- 166 令和4年度 都の予算、地方財政対策、国の予算の比較
- 167 財源調整措置等による影響額

# 主要な施策

- 施策展開の視点を踏まえ、主要な施策を5つの柱に分類
  - ・ 危機管理体制の強化による安全・安心な東京の実現 ⇒ **I**
  - ・ 「サステナブル・リカバリー」で世界をリードする東京へ進化 ⇒ **II・III**
  - ・ あらゆる面で「段差」のない共生社会の形成 ⇒ **IV・V**
- さらに、分野横断的な施策群 (**VI・VII**) を加え、合計**7つの柱**で整理

## I 世界一安全・安心な都市

	予算額 (前年度増減)
1 感染症に強い都市	<b>3,700</b> 億円 (+3,576億円)
2 災害の脅威から都民を守る都市づくり	<b>3,470</b> 億円 (+211億円)
3 暮らしの安全・安心の確保	<b>466</b> 億円 (+189億円)

## II 自然と調和した持続可能な都市

	予算額 (前年度増減)
1 ゼロエミッション東京の実現	<b>971</b> 億円 (+722億円)
2 水と緑あふれる都市環境の形成	<b>530</b> 億円 (+52億円)

## III 世界から選ばれる金融・経済・文化都市

	予算額 (前年度増減)
1 世界経済を牽引する都市の実現	<b>270</b> 億円 (+86億円)
2 中小企業・地域産業等の支援	<b>4,335</b> 億円 (+319億円)
3 便利で快適な東京の実現	<b>3,439</b> 億円 (+211億円)
4 世界を惹きつける魅力にあふれた都市の実現	<b>215</b> 億円 (+51億円)
5 スポーツや文化を楽しめる環境整備	<b>264</b> 億円 (+131億円)

## IV 「人」が輝く、誰もがいきいきと活躍できる共生社会の実現

	予算額 (前年度増減)
1 世界に誇る長寿社会の実現	<b>819</b> 億円 (+176億円)
2 女性の活躍促進	<b>57</b> 億円 (+23億円)
3 障害者がいきいきと暮らせる社会の実現	<b>721</b> 億円 (+153億円)
4 医療体制の充実・がん対策等の実施	<b>619</b> 億円 (+20億円)
5 誰もがいきいきと働ける社会の実現	<b>276</b> 億円 (+27億円)
6 誰もが優しさを感じられるまちづくり	<b>270</b> 億円 (+37億円)

## V 子供の笑顔があふれる都市

	予算額 (前年度増減)
1 子供にやさしい社会の実現	<b>2,448</b> 億円 (+111億円)
2 新しい時代を切り拓く人材の育成	<b>3,039</b> 億円 (+104億円)

## VI 「スマート東京」「シン・トセイ」の推進

	予算額 (前年度増減)
1 「スマート東京」の実現	<b>780</b> 億円 (+413億円)
2 都政の構造改革「シン・トセイ」の推進	<b>422</b> 億円 (+148億円)

## VII 多摩・島しょの振興

	予算額 (前年度増減)
1 成熟社会に対応した持続可能なまちづくり	<b>2,101</b> 億円 (+76億円)
2 島しょにおける個性と魅力あふれる地域づくり	<b>282</b> 億円 (+37億円)

■ 様々な悩みに対するサポート体制の強化

④123億円 (③103億円)

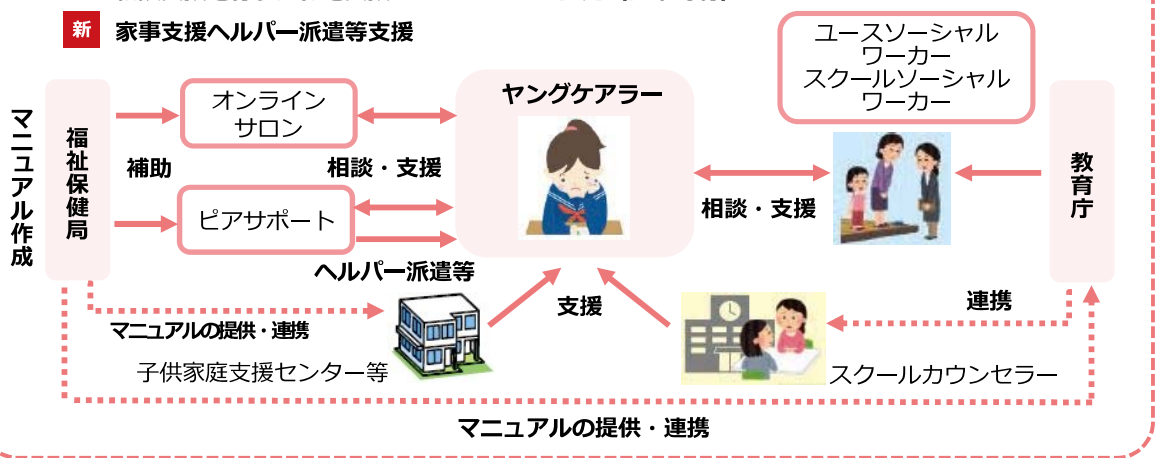
▶ ヤングケアラー対策【福保・教育】

④13億円 (③8億円)

ヤングケアラーを早期に発見して適切な支援につなげられるよう、関係機関の連携強化を図るとともに、悩みを相談・共有するための相談支援体制を整備。また、ヤングケアラーに対して家事ヘルパー派遣等を実施

事業内容

- ◆ ユースソーシャルワーカーの専門性強化 (都立学校)
  - ◆ スクールソーシャルワーカーの体制整備に係る補助拡充 (区市町村)
- **新** ヤングケアラー支援マニュアル作成  
■ **新** オンラインサロンやピアサポート等相談支援を行う団体を支援  
■ **新** 家事支援ヘルパー派遣等支援



■ **新** ▶ いじめ問題へのサポート強化【教育】

④0.3億円 (新規)

いじめ問題に関する現状や課題を調査分析し、専門家を活用してサポート体制を強化する区市町村を支援

■ **新** ▶ フリースクール等に通う不登校児童・生徒支援【教育】

④1億円 (新規)

フリースクール等に通う児童・生徒及びその保護者への必要な支援等を把握するため、保護者に協力を支払うことで、授業料等を支援するとともに現状や課題を分析

▶ 教育支援センター補助事業【教育】

④0.9億円 (③0.4億円)

区市町村が地域の実情に合わせた取組を着実に進めるよう支援するため、補助上限額を拡充し教育支援センターへの人材配置や、運営等における民間事業者の活用等の取組を更に推進

■ **新** ▶ 不登校の未然防止に向けた相談体制の強化【教育】

④2億円 (新規)

相談件数の増加、多様化・複雑化する相談内容に対応するため、日常的な学校との連携や相談対応など、支援の実務を担うスクールカウンセラー等の専門家の機能強化に向けた取組を実施

▶ 若者総合相談センター「若ナビα」の運営【生スポ】

④1億円 (③1億円)

一人でも多くの悩みや不安を抱える若者の社会的自立を支援するため、相談時間の延長等、支援体制を充実

■ **新** ▶ ひとりじゃない！若者応援プロジェクト【生スポ】

④0.6億円 (新規)

コロナ禍で孤独や悩みを抱える若者等を対象に、オンラインイベントや情報発信を実施し、社会全体で若者を応援する気運を醸成

## Ⅳ 「人」が輝く、誰もがいきいきと活躍できる共生社会の実現

### ➤ ひきこもりに係る支援事業【福保】 ④ 2億円 (③ 1億円)

ひきこもりの状態にある者や家族への相談窓口の設置、早期のニーズ把握・支援につなげるための普及啓発を行うとともに、身近な地域で切れ目のない支援体制を整備する区市町村を支援

#### 事業内容

普及啓発・情報発信	都の相談支援	区市町村等への支援	人材育成
<p><b>新</b> 家族向けパンフレットの作成 →社会から孤立する家族へ家族会と連携し情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報事業の展開</li> <li>・都民向け講演会 など</li> </ul>	<p><b>ひきこもりサポートネット</b></p> <p><b>新</b> 多職種専門チームの設置 →専門職（医療・法律等）によるチーム</p> <p><b>新</b> ピアオンライン相談 →元当事者・家族を相談員としたオンライン相談 など</p>	<p><b>区市町村への補助事業</b></p> <p><b>新</b> 相談窓口設置等の整備に取り組む区市町村への補助</p> <p>→ 身近な窓口における地域資源を生かした取組を支援</p>	<p><b>支援者等育成研修等事業</b></p> <p><b>新</b> 民生・児童委員向け研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体、地域包括支援センター向け研修</li> </ul>

### **新** ➤ 性犯罪・性暴力被害者支援コーディネーターによる支援【総務】 ④ 7百万円 (新規)

性犯罪・性暴力被害について、関係機関との連携を強化し、被害者への早期からの適切な支援を充実

### ➤ こころと命を守るための支援・相談体制の強化【生スポ・福保・教育】 ④ 12億円 (③ 10億円)

コロナ禍の影響により孤独・孤立が長引き、様々な悩みを抱えている人が多く存在していることから、様々な境遇にある人々に寄り添い、社会全体で支えるサポート体制を強化

#### こころと命を守るための支援・相談体制の強化

**3つの柱：①早期発見・未然防止 ②相談体制の強化・充実 ③普及啓発・理解促進**

<b>女性</b>	<p><b>ウィメンズプラザ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DV等の様々な悩みを有する女性に、電話や面談等での相談対応</li> <li>・SNSによるDV相談の継続実施</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px;">相談強化</p>	<p><b>女性相談センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DV等の様々な悩みを抱える女性に対し電話で相談対応（女性専用）</li> <li>・回線数の拡大と相談時間の延長</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px;">相談強化</p>
<b>生徒</b>	<p><b>メンタルヘルス対策の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン・PCによる生徒の回答から、小さな変化のサインを把握</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">未然防止</p>	<p><b>中高生向けSNS相談の時間延長</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談時間：15時～23時（時間拡大を継続）</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px;">相談強化</p>
<b>都民</b>	<p><b>こころといのちの相談・支援東京ネットワーク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高校生向け自殺予防ポケット相談メモの作成・配布</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">未然防止</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid green; border-radius: 50%; padding: 2px;">普及啓発</p>	<p><b>自殺防止！東京キャンペーン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺対策強化月間（年2回実施）</li> <li>・WEB広告・検索連動型広告を <b>通年実施</b></li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">未然防止</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid green; border-radius: 50%; padding: 2px;">普及啓発</p>
	<p><b>自殺相談ダイヤルの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談時間：12時～翌6時（通年）</li> <li>・相談体制の強化を継続</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px;">相談強化</p>	<p><b>SNS自殺相談の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談時間：15時～23時（通年）</li> <li>・相談体制の強化を継続</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px;">相談強化</p>

など

## IV 「人」が輝く、誰もがいきいきと活躍できる共生社会の実現

- 新** ▶ **町会・自治会による防災対策普及啓発事業助成【生スポ】** **④ 6億円（新規）**  
 地域における防災意識の醸成と地域コミュニティの活性化につなげるため、町会・自治会が地域住民に対し、防災対策に係る情報提供と合わせて防災グッズを配布する啓発事業を助成

**事業イメージ**


[ 補助上限 ] 20万円  
 [ 補助率 ] 10/10  
 [ 対象経費 ]  
 チラシ作成費用 など

啓発チラシに災害時に役立つ情報を掲載

- ・地域における避難所の場所 など


➔

各戸配布



+

防災グッズも併せて配布



- 新** ▶ **町会・自治会活動への地域交流アプリ導入支援事業【生スポ】** **④ 0.1億円（新規）**  
 町会・自治会の課題解決や活動の更なる展開に有効なアプリを導入する先駆的事业を区市町村と連携して実施

**アプリの機能等**

町会・自治会の課題解決につながる機能	活動の見える化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等の出欠確認</li> <li>・災害時の安否確認、高齢者の見守り など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町会・自治会の会員・非会員を問わず閲覧・活用ができるアプリの導入を支援</li> </ul>

- 新** ▶ **町会・自治会応援キャラバン【生スポ】** **④ 0.2億円（新規）**  
 東京都つながり創生財団・区市と連携し、町会・自治会の課題解決に向け、企画から実施までアウトリーチ型で伴走支援を実施

- ▶ **動物愛護事業【福保】** **④ 0.4億円（③ 0.4億円）**  
 動物愛護管理推進計画を着実に推進するとともに、都民・関係者との協働による動物との共生推進拠点について調整を実施

- 大学** ▶ **大学と自治体、企業、NPOの協働による高齢者の福祉向上を目指した動物との共生社会の実現と拠点形成【福保】** **④ 0.5億円（③ 0.5億円）**  
 安全で従順な動物介在活動適格伴侶動物を診断・訓練・治療等で確保し、動物介在活動による高齢者の健康寿命の延伸等、福祉対策の一助となるよう動物との共生社会の拠点を形成

- ▶ **福祉保健区市町村包括補助事業（特別枠）【福保】** **④ 14億円（③ 7億円）**  
 区市町村が地域の実情に応じて主体的に実施する先駆的・分野横断的取組を包括的に支援

**区市町村への包括補助を活用した取組**

- ・包括補助事業に特別枠を設定し、3つのCを推進する区市町村を強力的に支援（最大3年間、補助率10/10）

Children	Chōju	Community
子供家庭支援区市町村包括補助事業	高齢社会対策区市町村包括補助事業	地域福祉推進区市町村包括補助事業
先進的で意欲的な子供目線の政策や子育てに優しいまちづくりに取り組む区市町村を支援	デジタルの活用等を通じてQOLの向上に取り組む区市町村を支援	様々な人が集い、交流できる「居場所」を創出する区市町村の取組を支援

など

## V 子供の笑顔があふれる都市

子供の笑顔と子供を産み育てたい人であふれる東京、一人ひとりに寄り添い、切れ目なく子供や家庭を支える東京、全ての子供・若者が将来への希望をもって、自ら伸び、育つ東京の実現に向けた施策を展開していきます。

### 1 子供にやさしい社会の実現

④2,448億円 (③2,337億円)

#### ■ 結婚・妊娠・出産から子育てまでの切れ目ない支援 ④2,156億円 (③2,084億円)

##### 新 ▶ とうきょう子育て応援パートナー事業【福保】 ④0.5億円 (新規)

妊娠期から就学前にかけて、子供と家庭に寄り添い、あらゆる支援をコーディネートする人材を育成し、安心して子育てができる環境を整備

##### 事業内容

##### ワーキンググループ

- ・有識者を含めたワーキンググループを開催し、役割・必要スキル・支援対象・人員体制・連携の仕組みなどの制度設計を実施

##### 人材の育成

- ・令和4年度に養成プログラムを作成し、5年度から人材育成を開始



##### 新 ▶ 東京ユースヘルスケア推進事業【福保】 ④1億円 (新規)

中高生等の思春期特有の健康上の悩みや妊娠を考える男女のプレコンセプションケアなどに対応できるよう、相談の実施方法や医療機関との連携、受診支援に向けた取組を実施

##### 新 ▶ 都立高校等での生涯の健康に関する理解促進及び相談等への支援【教育】 ④1億円 (新規)

生徒が生涯を通じて自らの健康を支える環境を管理し、改善していくための資質・能力の育成を目指し、産婦人科医と連携した公開授業等を実施するとともに、性に関する悩み等を相談できる窓口を新設するなど、希望する都立高校生等に対し、適切な支援を実施

##### 事業内容

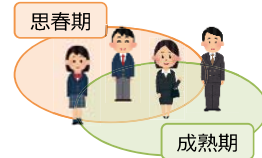
##### 東京ユースヘルスケア推進事業

- ・医療機関等の状況把握や検討会設置の上、相談事業の実施方法を構築  
 ▶ 令和4年度中に相談事業の先行実施を開始
- ・妊娠適齢期や婦人科疾患、更年期障害等に関する相談支援、健康教育、普及啓発を行う区市町村を支援  
 [補助率] 10/10 (3か年)

連携

##### 都立高校等での理解促進及び相談等への支援

- ・生徒が自らの健康を管理、改善していく能力の育成に向け、産婦人科医等と連携し、教員への外部研修等を実施
- ・性に関する悩み等を相談できる窓口の新設など、適切なケアにつなげる支援を実施



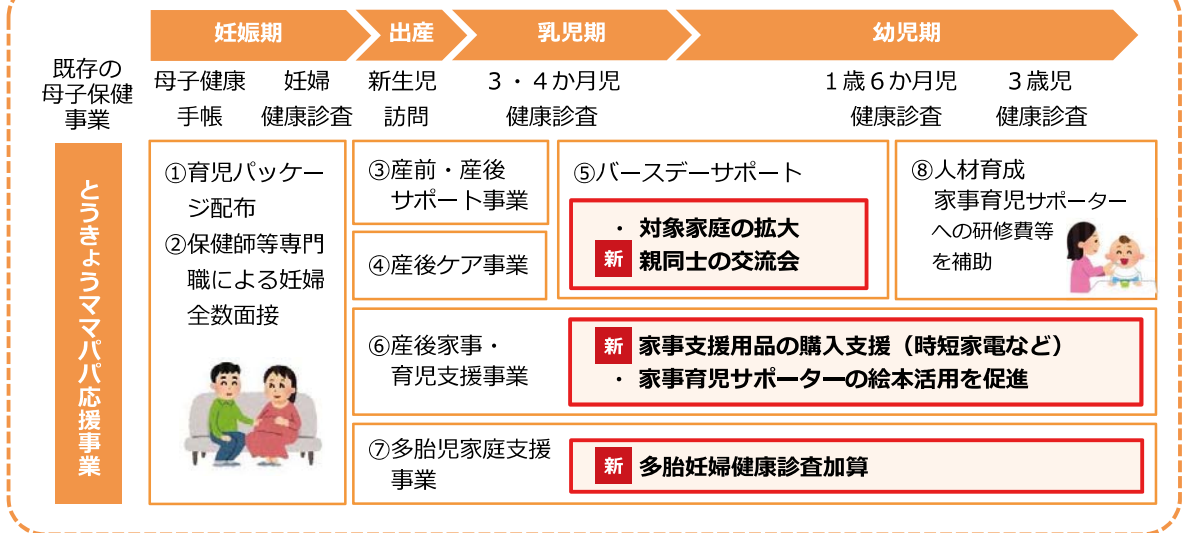
##### 新 ▶ 卵子凍結に関する取組【福保】 ④6百万円 (新規)

女性が自らのライフプランについて、適切な選択が行えるよう、卵子凍結の正しい知識の普及啓発を行うほか、卵子凍結に関する助成対象疾患拡充のため、専門医にヒアリングを実施

➤ **とうきょうママパパ応援事業【福保】** **④44億円（③30億円）**

妊娠・出産期から子育て期にわたる切れ目のない支援が行われるよう、育児パッケージの配布や相談支援体制の構築等、区市町村の取組を支援（規模：③62か所→④62か所）

**拡充内容**



**新** 都民 ➤ **チャットボットによる子育て支援情報の発信【福保】** **④0.1億円（新規）**

東京の子育てに関する情報をまとめた「とうきょう子育て応援ブック」の内容をもとに、子育て相談のチャットボットを作り、保護者が必要な情報を入手しやすい環境を整備

➤ **保育所等利用多子世帯負担軽減事業【福保】** **④86億円（③96億円）**

児童が2人以上いる世帯に対し、私立認可保育所等に通う実際の第2子、第3子以降の保育料の利用者負担分について、負担軽減を行う区市町村を支援

➤ **保育従事職員宿舍借り上げ支援事業【福保】** **④126億円（③102億円）**

保育従事職員の宿舍借り上げ支援を行う区市町村に対して、その経費の一部を補助（規模：③28,073人→④33,189人）

➤ **保育所等デジタル化推進事業【福保】** **④1億円（③0.8億円）**

保育士の業務負担の軽減を図るため、保育所等のデジタル化に必要な経費を補助

**新** ➤ **予防のための子供の死亡検証（CDR）【福保】** **④0.2億円（新規）**

子供の死亡事例について、福祉、保健、教育等の関係機関と連携しながら、社会的背景や環境要因等の分析等を行い、効果的な予防対策を提言することで、将来に向けた予防につなげる

**新** ➤ **高校生等医療費の助成【福保】** **④7億円（新規）**

子育て支援の充実のため、高校生相当年齢への医療費助成制度の開始に向けた区市町村等の準備経費を補助

➤ **こどもスマイルムーブメント【子供】** **④4億円（③3億円）**

「チルドレンファースト」の社会を創出することを目的として、官民が連携し、社会のマイนด์チェンジを促すムーブメントを推進

など



## ■ 子供の居場所づくり

④129億円 (③114億円)

- 新** > **学童クラブ待機児童対策提案型事業【福保】** ④3億円 (新規)  
学童クラブ待機児童対策計画を策定した区市町村が、計画に基づき地域の実情に応じた創意工夫により都に提案した取組を支援
- > **放課後子供教室の充実【教育】** ④27億円 (③27億円)  
区市町村が地域の協力を得て、学校の余裕教室や校庭等に子供が安全・安心に活動できる居場所を確保し、放課後や週末等における様々な体験活動を推進  
(17時以降も運営する教室への補助：③8か所→④16か所)
- 新** > **認証保育所における学齢児の受入れ【福保】** ④0.5億円 (新規)  
学童クラブの待機児童の解消に寄与できるよう、小学生の放課後の居場所として、認証保育所を活用
- > **ベビーシッター利用支援事業【福保】** ④8億円 (③8億円)  
一時的に保育を必要とする保護者等が認可外のベビーシッターを利用する場合の利用料の一部を補助するとともに、保育の質向上に取り組む事業者を支援。また、学齢児の長時間預かり等のニーズに対応するため、一時預かり利用支援の対象者に小学生を追加

### 「小1の壁」の打破に向けた取組

- ・子供の居場所の確保・充実に向けて、学童クラブと放課後子供教室が連携して取組を推進
- ・「小1の壁」の打破に向け、認証保育所の学齢児の受入れや、ベビーシッターの利用などにより保護者に多様な選択肢を提供することで、質と量の両面から更に取組を充実

#### 学童クラブ待機児童対策提案型事業

##### ハード面の補助

- ・待機児童対策計画に基づく施設整備に対する補助 (補助率：10/10)  
\* 補助率は国・都合計

##### ソフト面の補助 <包括補助>

- ・既存施設を活用した居場所確保の取組への補助 (夏休みの預かり等)
- ・待機児童解消に資する取組への補助 (保護者向け広報等)

#### 認証保育所における学齢児の受入れ

<定員10名>



【在籍8名】



【空2名】

【活用例】

- ・学童クラブの運営
- ・放課後子供教室後の預かり
- ・夏休みの預かり 等

小学生



空きスペース活用

#### ベビーシッター利用支援事業

	補助対象者	対象児童	利用上限
対象児童拡大	待機児童の保護者	未就学児	保育短時間認定：1日8時間かつ月160時間 保育標準時間認定：1日11時間かつ月220時間
	育休満了者	0～2歳児	
メニュー追加	夜間保育を必要とする保護者	未就学児	月220時間
対象児童拡大	一時預かり (突発的な諸事情等)	0歳児～	単胎児：児童1人当たり年144時間 多胎児：児童1人当たり年288時間
		小学3年生*	

\* 待機児童対策計画を策定した区市町村

など

■ 児童相談体制等の強化

④163億円 (③139億円)

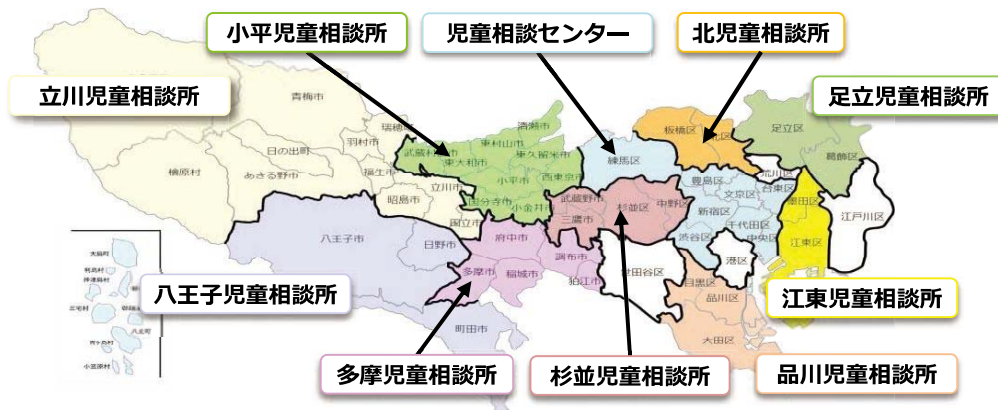
➢ 児童相談所の体制強化【福保】

④5億円 (③4億円)

虐待相談件数が増加していること等を踏まえ、児童相談所の体制を強化

拡充内容

- ・国から児童相談所設置基準を定める政令等が発出されたことに伴い、管轄人口が100万人を超える児童相談所は、管轄区域の変更や新設による区域分割などの対応が必要
- ➔ 児童相談センターの管轄人口が特に多く、多摩地域にも、管轄人口100万人を超える児童相談所が存在



都立児童相談所	管轄人口	都立児童相談所	管轄人口	【児童相談所設置区】 < R 2 > 世田谷区 (92万人) 江戸川区 (70万人) 荒川区 (22万人) < R 3 > 港区 (26万人)
児童相談センター	227万人	杉並児童相談所	125万人	
北児童相談所	92万人	八王子児童相談所	118万人	
品川児童相談所	142万人	多摩児童相談所	82万人	
江東児童相談所	80万人	立川児童相談所	75万人	
足立児童相談所	115万人	小平児童相談所	115万人	

\* 児童相談所管轄内の管轄人口は「住民基本台帳による世帯と人口」(令和3年1月1日現在)

- 新** 都立練馬児童相談所(仮称)の設置
  - ・練馬区子ども家庭支援センターと同一建物内に、**都立練馬児童相談所(仮称)**を設置(令和6年度開所予定)
- 新** 多摩地域への児童相談所の設置調査
  - ・多摩地域に都立児童相談所を設置するため、施設規模や設置場所、設置形態等に関する調査を実施し、基本計画等につなげる
- ・サテライトオフィス等の拡充
  - ・東京全体の児童相談体制の強化のため、都と区市町村の職員が、同一の施設において、共同で人材育成や相談対応等を実施
  - ➔ 令和4年度は、**新たに渋谷区にサテライトオフィスを開設**
- 新** トレーニングセンターの設置と研修の更なる充実
  - ・都独自の研修施設(トレーニングセンター)を設置し、実際の相談室等を使用したロールプレイ等の実践的な研修を実施

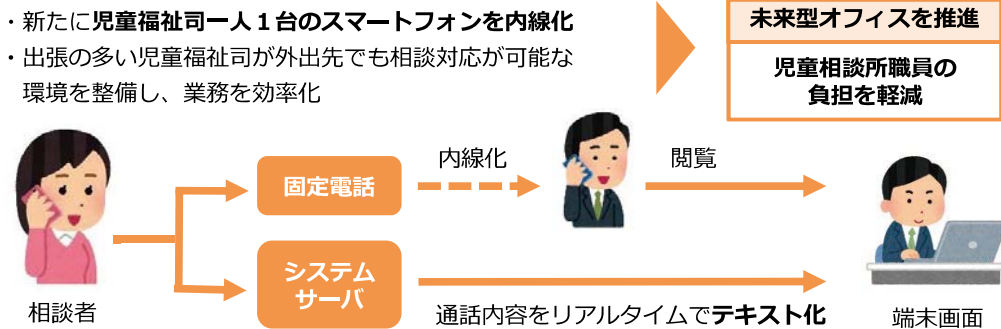
- **一時保護所の充実【福保】** ④0.8億円（③8百万円）  
ひっ迫した状況の一時保護所の解消に向け、都立立川児童相談所一時保護所の改築等を実施

- 大学** ➤ **児童相談所情報標準化・人材育成事業【福保】** ④0.4億円（③0.4億円）  
精度の高い虐待リスク判定を可能とするプログラムを開発し、児童虐待の未然防止・早期発見及び児童福祉司等の人材育成を実施

- **児童福祉人材の確保・育成【福保】** ④1億円（③1億円）  
東京の福祉のセーフティネットを担う質の高い人材を安定的に確保し、定着へとつなげるため、住宅借上げを実施するなど、総合的な取組を実施

- 新** ➤ **児童相談所におけるA I音声マイニングシステムの導入【福保】** ④2億円（新規）  
児童相談所のケースワークにおける正確な記録の補助を行うため、電話の音声データの文字起こしを行うシステムを導入するとともに、公用スマートフォンの内線化を進めることで、業務の効率化を図る

**事業内容**



音声マイニングシステム：立川児童相談所で先行導入し、内線化したスマートフォンにも対応

- 新** ➤ **社会的養護施設退所者等への支援【福保】** ④0.6億円（新規）  
18歳で措置解除となった施設退所者等が安定した生活を送れるようにするため、施設職員等によるきめ細かなアフターケアが行えるよう近隣のアパートを借り上げ、退所者等に提供する施設等に対し補助

**事業内容**



など

## コラム 子供のライフステージに応じた支援

- 子供は社会の希望であり、未来の力です。子供の笑顔があふれる社会は個人の希望や夢を大切にできる社会です。都は、一人ひとりの子供が希望をかなえられるような環境を社会全体で創り出していくため、当事者の目線に立って、真に子供・若者のニーズや不安、将来への希望に応える施策を展開していきます。



社会全体で子供を見守り、子供の笑顔を育む取組

### 社会のマインドチェンジを促す

- ・官民一体となった「こどもスマイルムーブメント」の展開 等



### 地域で子供を守る社会を創る

- ・子供家庭支援区市町村包括補助事業 ・子供の安全確保に向けた防犯設備整備に対する補助



### いつでもどこでも子供を見守る

- ・とっきょう子育て応援パートナー事業 等



### 子供が育つ場や居場所を確保する

- ・保育や学童の待機児童解消に向けた取組 等



子供の可能性を伸ばし、夢の実現を全力で応援する取組



### デジタルツールを活用した新しい学び

- ・TOKYOスマート・スクール・プロジェクト 等

### より高度な学びの場

- ・東京都立大学の運営支援  
・海外留学への支援 等



### 世界に羽ばたく子供を応援

- ・DXに対応した英語教育の推進 等

### 若者の就職等を支援

- ・若年者の雇用就業支援事業  
・デジタル人材育成支援事業  
・若者向け金融セミナー等

### 意欲的な子供の進学を支援

- ・受験生チャレンジ支援貸付事業 等



### スポーツ・芸術・伝統・文化に触れる

- ・子供を笑顔にするプロジェクト（仮称） 等

### 障害のある子供の可能性を育み伸ばす

- ・医療的ケア児支援の充実 ・特別支援教育の推進 ・障害者就業支援 等



様々な困難から子供を守る取組

### 誰一人取り残さない子供へのサポート体制を整備する

- ・ヤングケアラー対策 ・いじめ問題へのサポート強化

- ・「若ナビα」の運営 等

### 虐待などから子供を守る

- ・児童相談所の体制強化 ・一時保護所の充実 ・児童福祉人材の確保・育成 等



### 子供の死亡事例について分析する

- ・予防のための子供の死亡検証（CDR） 等



### 思春期特有の健康上の悩みなどに応える

- ・東京ユースヘルスケア推進事業



- **子育て推進交付金【福保】** ④217億円 (③214億円)  
地域の実情に応じ、創意工夫による子育て支援全般の充実が図れるよう、市町村に交付

- 新** ➤ **たまモノ子育て応援事業【都整】** ④0.6億円 (新規)  
多摩地域の振興・活性化を図るため、多摩都市モノレールにおいて小児特別運賃を適用する取組やアンケート調査等を実施

- 新** ➤ **多摩地域における新たな都立児童相談所の設置に向けた調査(再掲)【福保】** ④5百万円 (新規)  
多摩地域に都立児童相談所を設置するため、施設規模や設置場所、設置形態等に関する調査を実施し、基本計画等につなげる

- **多摩地域における体験型英語学習施設の開設【教育】** ④4億円 (③2億円)  
より多くの児童・生徒が利用できるよう、「TOKYO GLOBAL GATEWAY」(江東区青海)と同様の体験型英語学習環境を立川市に開設

**事業内容**

- [ 開業予定 ] 令和5年1月
- [ 開設場所 ] GREEN SPRINGS (立川駅徒歩8分)
- [ 事業者 ] 株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAY
- \* 東京都教育委員会と事業者との協定に基づく独立採算方式



など

**■ 地域を守り、支える都市インフラ整備** ④1,097億円 (③1,085億円)

- **無電柱化の推進(再掲)【建設】** ④57億円 (③54億円)  
多摩地域において、都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出のため、既設道路の無電柱化を推進

- **島しょ地域における都道等の無電柱化(再掲)【建設・港湾】** ④9億円 (③4億円)  
都道の緊急整備区間全線で設計に着手するとともに、空港・港敷地内等の無電柱化も推進

**島しょ地域における無電柱化**

- **都道(再掲)** ④7億円 (③4億円)      ➤ **港湾施設等(再掲)** ④1億円 (③0.4億円)  
・緊急整備区間約10kmの全線で設計着手      ・空港・港における敷地内の無電柱化を推進(5施設)

- 新** ➤ **島しょ地域の特性を踏まえた島内完全無電柱化の推進(再掲)** ④0.5億円 (新規)  
・「電柱のない島」の実現に向け、町村や電線管理者等と調整のうえ、先行実施する島を選定し、取組を推進  
・島しょ地域特有の課題に対処するための調査に加え、測量・設計作業に着手



- **中小河川の整備(再掲)【建設】** ④121億円 (③94億円)  
護岸や調節池等の整備により、治水対策を推進